

2 YG Wall 防煙垂れ壁

不燃シートを使用するため、地震等の災害時に割れや飛散が無く、落下による二次災害を防ぎます。
重量約 430g/m²と軽いため、運搬運送費を削減し、施工性が良く、安全面に優れた製品です。



防煙垂れ壁 種類	フレームタイプ	膜種類
YG Wall (ソフトタイプ)	パネルタイプ	透明
		半透明
	テンションタイプ	透明
		半透明
YG Wall (ハードタイプ)	パネルタイプ	透明
		半透明
	テンションタイプ	透明
		半透明

YG Wallの特長

不燃性

国土交通省大臣の認定を受けた不燃シートを使用していますので、火災時にも有効に機能します。

軽量

従来のガラス製(約10kg/m²)の約1/20程度であり、シートは巻物でコンパクト、運搬コスト、安全面の向上ができます。

飛散防止

不燃シートは割れる心配が無く、割れによる飛散がありませんので、落下による二次災害防止になります。

特殊構造

両端部に装着した「衝撃吸収バネ」で地震で建物全体(構造)と天井が別々の揺れ方をするとき発生する変位を吸収することで、フレーム自体が落下する可能性を大幅に低減し、安全性が向上します。

※YG Wall ハードタイプ(テンションタイプ)の場合

簡単施工

軽量かつ構造もシンプルなので、1~2人で簡単に取り付ける事ができます。フレームにシートを差し込む仕様であり、従来のパネルタイプと比較しても運搬面、施工面の負担を軽減できます。

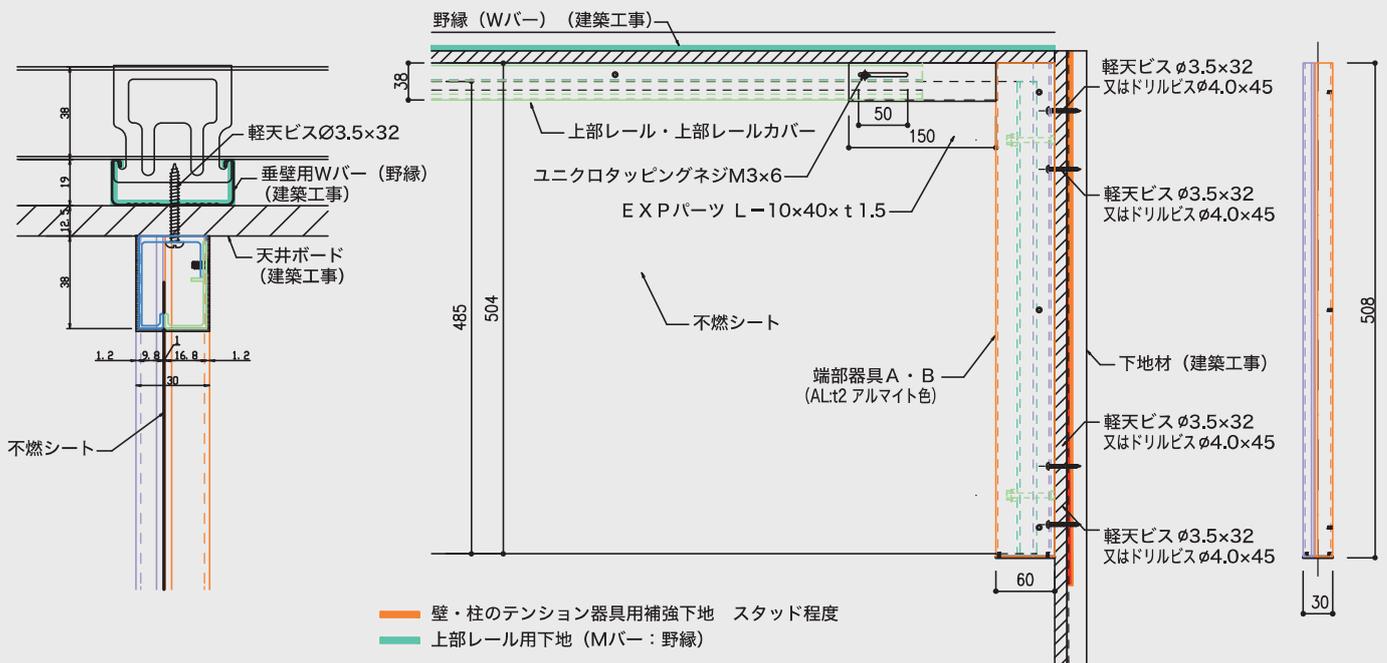
※YG Wall ハードタイプ(パネルタイプ)の場合

[防煙垂れ壁 膜材情報]

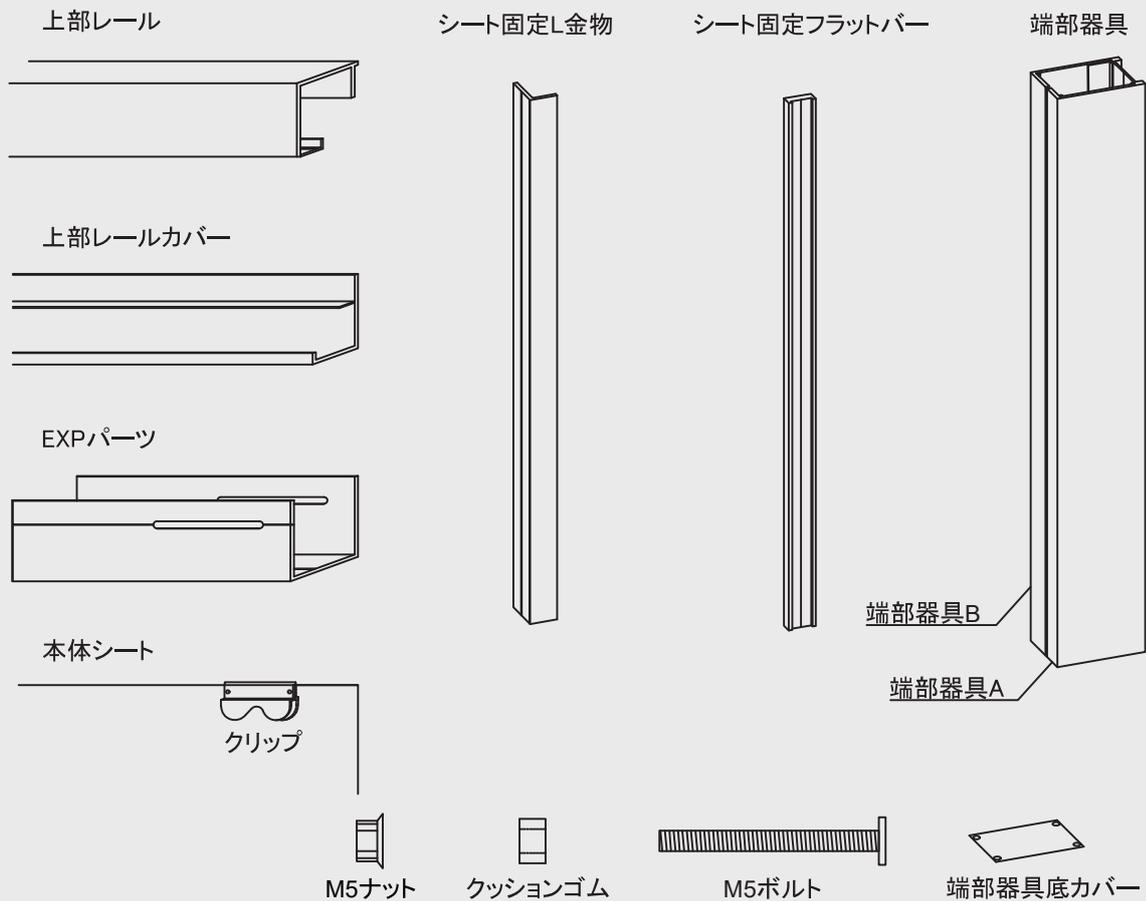
種類		厚み	重量	全光線透過率	不燃認定番号
YG Wall (ソフトタイプ)	透明	0.28 mm	395g	90.8%	NM-3726
	半透明	0.3 mm	400g	55%	NM-3170
YG Wall (ハードタイプ)	透明	0.18 mm	260g	90%以上	NM-4501
	半透明	0.27 mm	400g	55%	NM-4049-1

DETAIL YG Wall ハードタイプ

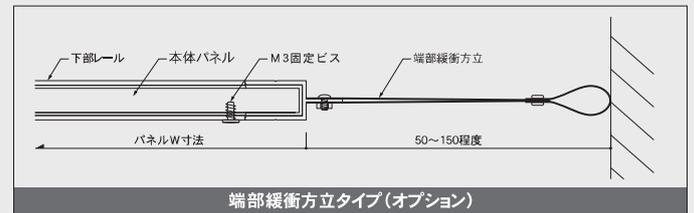
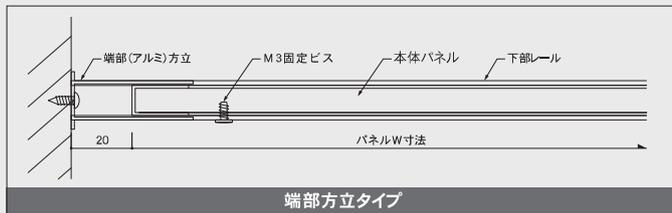
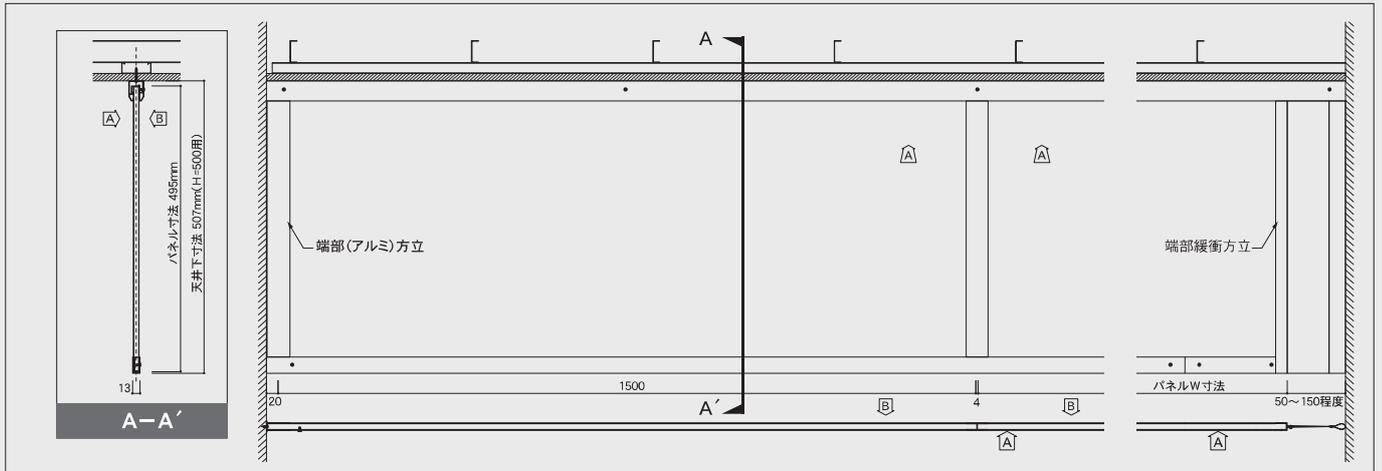
[テンションタイプ]



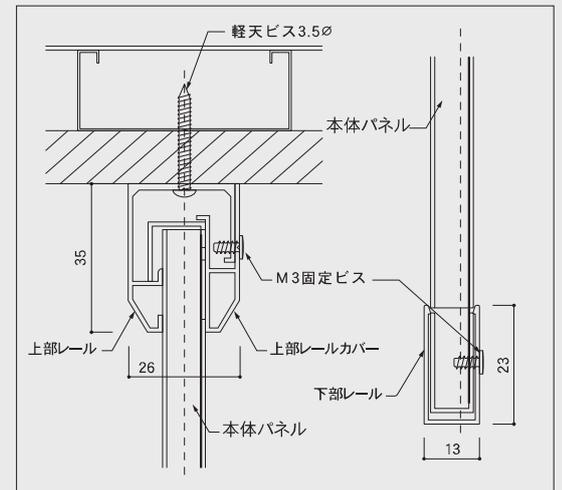
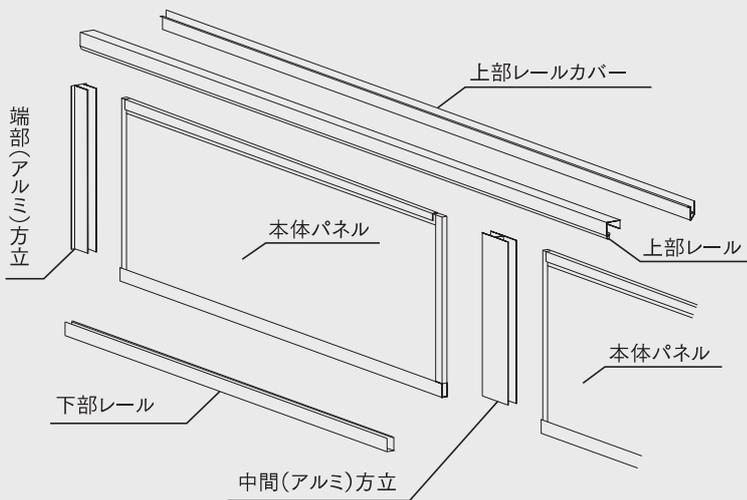
■テンションタイプの構成



[パネルタイプ]



■ パネルタイプの構成



※ 関連法規

〈建築基準施行令 第126条の2第1項(排煙設備の規定)〉

特殊建築物で延べ面積が500㎡を超えるもの、階数が3以上で延べ面積が500㎡を超える建築物では

間仕切り壁、天井面から50cm以上下方に突出した垂れ壁その他これらと同等以上に煙の流動を妨げる効力のあるもので不燃材料で造り、又は覆われたもので区画する必要があります。

〈建築基準施行令 第128条の3第1項第6号(地下街の規定)〉

地下道は、その床面積300㎡以内ごとに、**天井面から80cm以上下方に突出した垂れ壁**その他これと同等以上の煙の流動を妨げる効力のあるもので、不燃材料で造り、又は覆われたもので区画する必要があります。

▲ お取り扱い上の注意事項

- ・シートに鋭利なものを当てると破れてしまいます。・強い衝撃を与えると、シートの弛みや製品の破損に繋がります。
- ・エアコンの吹き出し口付近では、シートが揺れる場合がございます。・蛍光灯の反射具合により、平滑に見えない場合があります。
- ・軽微な汚れはマイクロファイバーなどで水拭きしてください。